

(修士課程)  
 法学研究科 法律学専攻(研究者コース 法律学系)  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

法学研究科法律学専攻(研究者コース 法律学系)は、次のような人を求めます。

求める学生像	<p>○法律学に関する基礎知識を備え、自らが専攻する法分野において研究者を目指すのに相応しい優れた学識と適性を備えた人</p>
求める能力	<p>①【知識・技能】</p> <p>○研究者として法律学を学ぶために必要な幅広い法的専門知識と法的素養を身につけている。          ○研究者として論文を執筆するために必要な、法令の解釈や適用に関する基礎的なスキルを身につけている。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p> <p>○法律学上の諸問題について、論理的に思考し、判断するための幅広い法的素養を持っている。          ○法律学の専門書を読解する能力や、法的議論を展開する表現力を身につけている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p> <p>○他者と協働しつつ、リーダーシップを発揮する、研究者として必要な自律的な姿勢を有している。          ○地域社会が抱える法的諸問題に対して、研究者として取り組む主体的な意欲を有している。</p>

(修士課程)  
 法学研究科 法律学専攻(専修コース 法律学系)  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

法学研究科法律学専攻(専修コース 法律学系)は、次のような人を求めます。

求める学生像		<ul style="list-style-type: none"> <li>○大学卒業後、そのまま進学して公務員、司法書士、裁判所事務官・検察事務官などの隣接法律専門職を目指す人</li> <li>○学士課程で修得した法律知識を補強し、さらに高度の法的素養を備えた社会人を目指す人</li> <li>○実社会の経験を基に、法的課題をより専門的に考究する意欲があり、そのための基礎的な知識、能力が備わっている社会人</li> <li>○リカレント教育または生涯教育を志す社会人</li> </ul>
求める能力	①【知識・技能】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○法律学を学ぶために必要な基礎学力や幅広い教養、経験を有している。</li> <li>○論文の執筆に必要な日本語能力やディスカッションに必要なコミュニケーション能力を有している。</li> </ul>
	②【思考力・判断力・表現力等の能力】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○法的諸問題について論理的に思考し、判断するための法的素養を持っている。</li> <li>○法律に関する文章を読解する能力や、法的議論を展開する表現力を身につけている。</li> </ul>
	③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他者と協働しつつ、リーダーシップを発揮する自律的な姿勢を有している。</li> <li>○地域社会が抱える社会的諸問題に対して、積極的に関わろうとする主体的な意欲を有している。</li> </ul>

(修士課程)  
 法学研究科 法律学専攻(研究者コース 政策科学系)  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

法学研究科法律学専攻(研究者コース 政策科学系)は、次のような人を求めます。

<p>求める学生像</p>	<p>○政治学・行政学などの社会科学に関する基礎知識を備え、自らが専攻する政策科学の分野において研究者を目指すのに相応しい優れた学識と適性を備えた人。          ○社会問題の解決に自らの研究成果を積極的に生かし、未来社会の構築に積極的に貢献しようとする姿勢を有した人。</p>	
<p>求める能力</p>	<p>①【知識・技能】</p>	<p>○研究者として政策科学系の領域を研究するうえで必要となる社会科学の知識・方法論、語学運用能力を備えている。          ○政策科学系の分野を研究するうえで不可欠となる定量的あるいは定性的分析を行う能力を有している。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p>	<p>○研究者になるに相応しい論理的思考力、読解力を有し、どのような分析手法を用いたらよいかについて適切な判断力を有している。          ○自らの考えについて説得力のある議論を展開し、研究内容・成果を適切に表現することができる。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p>	<p>○地域をはじめとした社会問題の解決に際して、研究者として主体性を持ち、多様な人々と協働して取り組む姿勢を有している。          ○自らが研究する分野において、研究者をはじめ多様な人々と協働して研究する姿勢を有している。</p>

(修士課程)  
 法学研究科 法律学専攻(専修コース 政策科学系)  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

法学研究科法律学専攻(専修コース 政策科学系)は、次のような人を求めます。

求める学生像	<p>○学士課程では十分学習できなかった政策学的知識を補強するべく引き続き幅広く勉学を続け、高度の政策的素養を備えた公務員、教員、政治家、ジャーナリストなどの高度専門職業人を目指す人。</p> <p>○実社会の経験を基に、政策に関連した特定の課題に強い関心を持ち、その専門的な知見を深め、研究成果を社会に還元することで地域社会等の問題解決・発展に貢献したいと考えている社会人。</p> <p>○リカレント教育または生涯教育を志し、職業経験を通じて養われた専門的知見を学問的見地からより深め、それを再び職業経験や社会的活動の中で活かすことを望む社会人。</p>
求める能力	<p>①【知識・技能】</p> <p>○社会問題に強い関心を持ち、専門研究を進める上で基礎となる社会科学の素養や分析手法を身につけている。</p> <p>○自らの専門研究に必要な基礎的読解力、論文作成に必要な文章作成力、語学運用力を有している。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p> <p>○自らの研究する政策科学の分野について論理的に思考し、研究内容・成果を相手に適切に伝え、文章化する基礎的な表現力を身につけている。</p> <p>○社会問題の現状分析を適切な手法を用いて行う判断力と解決策について提言する基礎的能力を有している。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p> <p>○地域等を中心とした社会問題に対して、研究成果を積極的に生かし、主体性をもって多様な人々と協働して問題を解決しようという強い意欲や態度を有している。</p>

(博士前期課程)  
 社会システム研究科 現代経済専攻  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

社会システム研究科現代経済専攻は、次のような人を求めます。

<p>求める学生像</p>	<p>○経済または経営分野に関する理論や基礎的なデータ分析能力を有し、企業等の調査研究職や大学教員を目指す人や会計学の知識を持ち、税理士・公認会計士等の職業会計人を目指す人          ○すでに一定のキャリアを積み、さらにより高度な経済・経営の専門知識を修得したいと考えている人や、政策能力を身につけ、公務員等として地域に貢献したいと考えている人          ○経済学・経営学のより深い修得を通じて母国の経済発展に寄与したいと考えている留学生</p>	
<p>求める能力</p>	<p>①【知識・技能】</p>	<p>○経済学、経営学についての専門的研究に必要な基礎知識を有している。          ○日本語・英語に基づいたコミュニケーション能力と資料分析に必要な語学力・分析力などの基本的技能を身につけている。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p>	<p>○経済学、経営学の分野における様々な課題を解決するための思考力・判断力を有している。          ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p>	<p>○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。          ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。</p>

(博士前期課程)  
 社会システム研究科 地域コミュニティ専攻  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

社会システム研究科地域コミュニティ専攻は、次のような人を求めます。

<p>求める学生像</p>	<p>○生活の場である地域コミュニティに貢献する保健、福祉、教育等の専門職に従事し、リカレント教育の一環として学習を希望する社会人          ○地域における問題や課題を認識し、地域コミュニティが直面する問題を実践的に探求、解決しようとする意欲をもつ人          ○心理学、社会学、社会福祉学、人類学、環境学、生涯学習学、教育学などの分野について関心を持ち、専門的研究を目指す学生および留学生</p>	
<p>求める能力</p>	<p>①【知識・技能】</p>	<p>○心理学、社会学、社会福祉学、人類学、環境学、生涯学習学、教育学についての専門的研究に必要な基礎知識を有している。          ○日本語に基づいたコミュニケーション能力と資料分析に必要な基本的技能を身につけている。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p>	<p>○心理学、社会学、社会福祉学、人類学、環境学、生涯学習学、教育学の分野における様々な課題を解決するための思考力・判断力を有している。          ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p>	<p>○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。          ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。</p>

(博士前期課程)  
 社会システム研究科 文化・言語専攻(英米言語文化領域)  
 入学受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

社会システム研究科文化・言語専攻(英米言語文化領域)は、次のような人を求めます。

求める学生像	<p>○高度な言語力を生かし、英語圏の言語・文学・文化についての研究を目指して、国際社会における異言語・文化間に架橋できる広い視野を具えようとする学生および留学生</p> <p>○すでに英語の普通一種免許状を取得し、言語・文化に関する専門知識と研究能力を一層向上させるため、英語の専修免許状を取得しようとする人</p> <p>○すでに積み上げた一定のキャリアを一層専門的に向上させ、大学・短大などの教員または各種の研究施設の研究者を目指す人</p>
求める能力	<p>①【知識・技能】</p> <p>○英語圏の言語・文学・文化についての専門的研究に必要な基礎知識を有している。</p> <p>○日本語・英語に基づいたコミュニケーション能力と資料分析に必要な語学力・分析力などの基本的技能を身につけている。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p> <p>○英語圏の言語・文学・文化の分野における様々な課題を解決するための思考力・判断力を有している。</p> <p>○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p> <p>○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。</p> <p>○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。</p>

(博士前期課程)  
**社会システム研究科 文化・言語専攻(中国言語文化領域)**  
**入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)**

社会システム研究科文化・言語専攻(中国言語文化領域)は、次のような人を求めます。

求める学生像	<p>○すでに身に付けている高度な言語力を生かし、中華文化圏の言語・文学・思想・文化の専門分野についての研究を目指して、国際社会における異言語・文化間に架橋できるような広い視野を具えようとする学生および留学生</p> <p>○すでに積み上げた一定のキャリアを一層専門的に向上させ、大学・短大などの教員または各種の研究施設の研究者を目指す人</p>
求める能力	<p>①【知識・技能】</p> <p>○中華文化圏の言語・文学・思想・文化についての専門的研究に必要な基礎知識を有している。</p> <p>○日本語・中国語に基づいたコミュニケーション能力と資料分析に必要な語学力・分析力などの基本的技能を身につけている。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p> <p>○中華文化圏の言語・文学・思想・文化の分野における様々な課題を解決するための思考力・判断力を有している。</p> <p>○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p> <p>○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。</p> <p>○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。</p>



(博士前期課程)  
 社会システム研究科 文化・言語専攻(比較文化領域)  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

社会システム研究科文化・言語専攻(比較文化領域)は、次のような人を求めます。

<p>求める学生像</p>	<p>○言語、文学、思想、文化などの専門分野の研究を目指して、国際社会における異言語・文化間に架橋できるような広い視野を具えようとする人          ○すでに積み上げた一定のキャリアを一層専門的に向上させ、大学・短大などの教員または各種の研究施設の研究者を目指す人          ○言語・文化に関する一定の知識を有し、グローバル化する世界情勢に対応するため、日本語・日本文化のみならず英語、中国語などと自国の言語・文化との比較研究を行いたい学生および留学</p>	
<p>求める能力</p>	<p>①【知識・技能】</p>	<p>○比較文化、言語、日本文化についての専門的研究に必要な基礎知識を有している。          ○日本語・英語に基づいたコミュニケーション能力と資料分析に必要な語学力・分析力などの基本的技能を身につけている。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p>	<p>○比較文化、言語、日本文化の分野における様々な課題を解決するための思考力・判断力を有している。          ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p>	<p>○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。          ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。</p>

(博士前期課程)  
 社会システム研究科 東アジア専攻  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

社会システム研究科東アジア専攻は、次のような人を求めます。

<p>求める学生像</p>	<p>○東アジアを中心とする地域や国際関係に関心があり、それらの専門分野について研究を希望する学生および留学生          ○英語および英米の社会と文化に関心があり、英語の専修免許を取得することで教員を目指す人          ○すでに身に付けている知識と分析能力を一層専門的に向上させ、研究者・大学等の教員を目指す人          ○一定のキャリアを有し、リカレント教育の一環として高度な専門知識を習得したいとする社会人</p>	
<p>求める能力</p>	<p>①【知識・技能】</p>	<p>○東アジアを中心とする地域や国際関係についての専門的研究に必要な基礎知識を有している。          ○日本語・英語に基づいたコミュニケーション能力と資料分析に必要な語学力・分析力などの基本的技能を身につけている。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p>	<p>○東アジアを中心とする地域や国際関係の分野における様々な課題を解決するための思考力・判断力を有している。          ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p>	<p>○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。          ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。</p>

(博士後期課程)  
**社会システム研究科 地域社会システム専攻**  
**入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)**

社会システム研究科地域社会システム専攻は、次のような人を求めます。

<p>求める学生像</p>	<p>○さらに高度な専門性を持つ研究者を目指す人          ○地域研究・地域政策研究のプロフェッショナルとなることを目指す公務員、公的及び民間研究機関等の職員、企業関係者、NGO・NPO職員等の社会人          ○より高度な専門知識の習得を目指す教員、マスコミや報道及び広告業などジャーナリズム分野の関係者等の社会人          ○東アジア及びその周辺諸国の発展へ寄与することや、母国の大学・高校教員として活躍することを          目指す留学生</p>	
<p>求める能力</p>	<p>①【知識・技能】</p>	<p>○地域社会研究、思想文化研究、東アジア社会圏研究についての修士課程レベルの専門的知識・技能を有している。          ○日本語・英語に基づいたコミュニケーション能力、資料分析に必要な語学力・分析力などの技能を身につけている。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p>	<p>○地域社会、思想文化、東アジア社会圏の分野における様々な問題の本質を見抜く思考力・判断力を有している。          ○研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する表現力を身につけている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p>	<p>○研究者としての自律的な主体性を持って自らの研究に取り組むことができる。          ○地域社会や学会の多様な人々と協働して問題の解決に取り組む素養を持っている。</p>

## マネジメント研究科マネジメント専攻 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

マネジメント研究科マネジメント専攻は、次のような人を求めます。

求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学問体系に裏付けられた実践的なマネジメントを学び、地域、社会での実践を目指す高い意欲を持つ人</li> <li>○マネジメントに関する実践的な問題意識をもって、ディスカッションに参画できる経験と見識を持つ人</li> <li>○グローバル社会に通用する思考力、判断力、コミュニケーション力を持つことを希求する人</li> </ul>
求める能力	<p>①【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○マネジメントを学ぶために必要な基礎学力や幅広い教養、リーダーとしての経験を有している。</li> <li>○論文の執筆やディスカッションに必要な日本語能力を有している。</li> </ul>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○マネジメントに関する諸問題について論理的に思考し、判断するための素養を持っている。</li> <li>○マネジメントに関連する文章を読んで理解したり、自分の考えをまとめて他者に伝えたりするための言語読解能力・表現能力を身につけている。</li> </ul>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○異文化や異分野の人々との協働の中で自ら主体的に参画し、多様性を受け入れながら課題解決や価値創造を行う姿勢を有している。</li> <li>○経営や地域、社会における課題に対して高い意識を持ち、積極的に関わろうとする意欲を持っている。</li> </ul>

(博士前期課程)  
 国際環境工学研究科 環境システム専攻 資源化学システムコース  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際環境工学研究科環境システム専攻資源化学システムコース  
 (博士前期課程)は、次のような人を求めます。

<p>求める学生像</p>	<p>○エネルギー・環境・資源をはじめとする科学分野に関心を持ち、大学院で修得する知識・論理を基に、化学・環境技術者としてより高い視点から活躍を志す人          ○大学で学んだ知識を基礎とし、大学院での高度かつ専門的な知識・論理の修得を目指している人</p>	
<p>求める能力</p>	<p>①【知識・技能】</p>	<p>○より専門的な科学技術を学ぶ上で基礎となる化学・環境工学に関する知識を身につけている。          ○エネルギー・環境・資源に関するより多様かつ専門的な学修のため、大学までに得た知識を応用できる力を身につけている。          ○日本語あるいは英語に基づいたコミュニケーション能力を有している。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p>	<p>○エネルギー・環境・資源をはじめとする諸分野における課題の本質を見抜き、その重要度・緊急性に応じて、解決策を講じる優先順位を判断する力を身につけている。          ○エネルギー・環境・資源をはじめとする諸分野における課題への解決策を、論理的に複数の可能性を考慮した上で導き、それを他者に明確に伝える力を身につけている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p>	<p>○エネルギー・環境・資源をはじめとする科学分野に強い関心を持ち、多角的・総合的な視点から、自己の向上を志して、積極的に学ぶ意欲と行動力を持っている。          ○自己の専門・非専門を問わず、他者との協議・討論を通して課題解決の手法を見出し、協働により課題解決ができる力を身につけている。</p>

(博士前期課程)  
 国際環境工学研究科 環境システム専攻 バイオシステムコース  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際環境工学研究科環境システム専攻バイオシステムコース  
 (博士前期課程)は、次のような人を求めます。

求める学生像	<p>○化学と生物学を基盤とした、環境・生命・医療などに関する高度な専門的知識の習得を目指している人</p> <p>○環境・生命・医療などの分野における国際的な場で活躍できる高い能力を身につけ、社会に貢献したい人</p>
求める能力	<p>①【知識・技能】</p> <p>○バイオシステムに関する専門的知識を獲得する上で必要な生命科学、環境科学に関する基礎学力を有している。</p> <p>○化学・生物・物理実験・調査、数理解析などを通して、環境、社会や生態系に配慮しながら技術開発を進める基本的技能を身につけている。</p> <p>○日本語、英語に基づいたコミュニケーション能力を有している。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p> <p>○環境・生命・医療などの分野における様々な課題を理解し、思考発展させ、得られた結論を適切な方法で表現する能力を身につけている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p> <p>○環境・生命・医療などの分野における諸問題に対して、他者と協力して相互に啓発し合いながら課題解決を図る姿勢を有している。</p> <p>○多様かつグローバルな視点から、社会に貢献しようとする意欲を持っている。</p>

(博士前期課程)  
**国際環境工学研究科 環境システム専攻 環境生態システムコース**  
**入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)**

国際環境工学研究科環境システム専攻環境生態システムコース  
 (博士前期課程)は、次のような人を求めます。

求める学生像	<p>○地域やアジア諸国をはじめとする発展途上国における環境社会システム構築のために活躍できる高度専門職業人および研究者を目指している人</p> <p>○持続可能な社会構築のため高度な専門的知識の習得を目指している人</p>
求める能力	<p>①【知識・技能】</p> <p>○環境調査、環境計画、生態系管理の基礎となる自然科学および数理分野の基礎的学力を有し、環境社会や自然共生社会の構築に寄与できる創造的・実践的知識の素養を持っている。</p> <p>○社会・環境フィールド調査、環境シミュレーション、環境マネジメントに関わる専門的スキル・手法を使って問題を解決する能力の素養を持っている。</p> <p>○日本語あるいは英語に基づいたコミュニケーション能力を有している。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p> <p>○現実の環境問題に柔軟に対応し、地域・国土のみならず国際環境社会の中で広い視野をもって問題に対処できる思考力と判断力の素養を持っている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p> <p>○環境問題に関わる資源、エネルギー、自然生態系、経済、経営などの分野にも関心を持ち、高度な研究を実践する素養を持っている。</p> <p>○地域や企業、行政など関係する機関と協力して環境問題の解決に自律的に取り組む素養を持っている。</p>

(博士前期課程)  
 国際環境工学研究科 環境工学専攻 機械システムコース  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際環境工学研究科環境工学専攻機械システムコース  
 (博士前期課程)は、次のような人を求めます。

求める学生像		<p>○環境負荷の低減と経済発展の両立を“持続可能な開発”と捉えるとともに、グローバルな視点を持って活躍できる機械技術者・研究者を目指している人</p> <p>○機械工学に関する高度な専門性を身につけるための努力を惜しまない人</p> <p>○創造力と自主性を備え、先端研究分野に挑戦する意欲を持っている人</p>
求める能力	①【知識・技能】	<p>○機械工学分野の基礎科目を修得しており、より専門的な知識と技術を高めるための基礎学力と適性を有している。</p> <p>○機械技術者・研究者に必要な基本的な教養と倫理観を身につけている。</p> <p>○日本語、英語に基づいたコミュニケーション能力を有している。</p>
	②【思考力・判断力・表現力等の能力】	<p>○機械工学の課題を論理的に思考、判断して解決するための能力を持ち、自分の考えや課題の検討結果などを他者に的確に伝えることができる。</p>
	③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】	<p>○機械工学に関する課題に対し、主体性を持って多様な人々と協働して取り組むことができる。</p>



(博士前期課程)  
 国際環境工学研究科 環境工学専攻 建築デザインコース  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際環境工学研究科環境工学専攻建築デザインコース  
 (博士前期課程)は、次のような人を求めます。

<p>求める学生像</p>	<p>○未来へ繋がる建築を実現できる高度な専門知識と国際的な場で活躍できる高い能力の習得を目指している人          ○技術の分かるデザイナー、デザインの分かる高度専門職業人および研究者を目指している人</p>	
<p>求める能力</p>	<p>①【知識・技能】</p>	<p>○自然科学に関する基礎学力と工学全般の基礎知識の上に建築全般に関わる専門知識を有している。          ○地球環境に配慮した建築、地域・都市の計画、設計、施工、保全、再生などの基本的技能を身につけている。          ○日本語、英語に基づいたコミュニケーション能力を有している。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p>	<p>○国際的および持続可能性の視点をもって様々な課題を抽出し、地球環境に配慮しながら解決方法を企画・立案し、自らの思考・判断のプロセス、結論を適切な方法で表現することができる。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p>	<p>○地域や組織の中で他者と協力して相互に啓発しあいながら問題解決に取り組む力を身につけている。          ○自律的・継続的に学び続ける意欲を持ち、社会的責任感と倫理観のもと、問題解決に向けて積極的・主体的な行動力を身につけている。</p>

(博士前期課程)  
 国際環境工学研究科 情報工学専攻 計算機科学コース  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際環境工学研究科情報工学専攻計算機科学コース  
 (博士前期課程)は、次のような人を求めます。

<p>求める学生像</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 計算機科学、特に、人工知能、映像・画像処理、ネットワーク、情報セキュリティ、モデリングに関する高度な専門知識と技能の習得を目指している人</li> <li>○ 国際的な場で活躍できる高い能力を身につけた専門職業人および研究者を目指している人</li> </ul>	
<p>求める能力</p>	<p>①【知識・技能】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 計算機科学を学ぶために必要な信号処理、情報通信、計測制御、電子・集積回路、ソフトウェア、データ科学などの基本的な知識・技能を身につけている。</li> <li>○ 日本語、英語に基づいたコミュニケーション能力、情報を読み解く力、表現力を身につけている。</li> </ul>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 計算機科学分野の課題を解決するために必要な思考力と判断力を持ち、思考・判断の過程と導かれた結論を表現する能力を身につけている。</li> </ul>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 計算機科学分野の課題について、地域や組織の中で多様な人々と主体的にコミュニケーションをとり、協働して学びながら課題の解決に取り組む態度を持っている。</li> </ul>

(博士前期課程)  
 国際環境工学研究科 情報工学専攻 融合システムコース  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際環境工学研究科情報工学専攻融合システムコース  
 (博士前期課程)は、次のような人を求めます。

求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 電子・集積回路、計測制御、ソフトウェア、また、これらの融合系であるロボット、生体情報システムに関する高度な専門知識と技能の習得を目指している人</li> <li>○ 国際的な場で活躍できる高い能力を身につけた専門職業人および研究者を目指している人</li> </ul>
求める能力	<p>①【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 電子・情報・計測制御工学の融合分野を学ぶために必要な信号処理、情報通信、計測制御、電子・集積回路、ソフトウェア、データ科学などの基本的な知識・技能を身につけている。</li> <li>○ 日本語、英語に基づいたコミュニケーション能力、情報を読み解く力、表現力を身につけている。</li> </ul>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 電子・情報・計測制御工学の融合分野の課題を解決するために必要な思考力と判断力を持ち、思考・判断の過程と導かれた結論を表現する能力を身につけている。</li> </ul>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 電子・情報・計測制御工学の融合分野の課題について、地域や組織の中で多様な人々と主体的にコミュニケーションをとり、協働して学びながら課題の解決に取り組む態度を持っている。</li> </ul>

(博士後期課程)  
 国際環境工学研究科 環境システム専攻 資源化学システムコース  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際環境工学研究科環境システム専攻資源化学システムコース  
 (博士後期課程)は、次のような人を求めます。

求める学生像	<p>○エネルギー・環境・資源をはじめとする科学分野に関心を持ち、化学・環境技術者・研究者として世界をリードすることを目指している人</p> <p>○革新的な新技術や新たな理論を開発・構築することを目指している人</p>
求める能力	<p>①【知識・技能】</p> <p>○高度な化学・環境工学を研究する上で十分な知識を有している。</p> <p>○エネルギー・環境・資源に関する諸問題を解決するための明確なビジョンを有している。</p> <p>○高度な学術論文の執筆や専門家と討議するための十分な語学力を有している。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p> <p>○エネルギー・環境・資源をはじめとする諸分野における課題の本質を見抜き、その重要度・緊急性に応じて、高度な見地から解決策を講じる優先順位を判断する力を身につけている。</p> <p>○エネルギー・環境・資源をはじめとする諸分野における課題への解決策を、高度な見地から、論理的に複数の可能性を考慮した上で導き、それを他者に明確に伝える力を身につけている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p> <p>○エネルギー・環境・資源をはじめとする科学分野に強い関心を持ち、多角的・総合的な視点とともに主体的に研究する意欲と周囲を導く行動力を持っている。</p> <p>○自己の専門・非専門を問わず、他者との協議・討論を通して課題解決の手法を複数見出し、協働を通して課題解決に導く力を身につけている。</p>

(博士後期課程)  
 国際環境工学研究科 環境システム専攻 バイオシステムコース  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際環境工学研究科環境システム専攻バイオシステムコース  
 (博士後期課程)は、次のような人を求めます。

求める学生像	<p>○化学と生物学を基盤とした、環境・生命・医療などに関する専門的かつ創造的・実践的知識の習得を目指している人</p> <p>○環境・生命・医療などの分野における国際的な場で活躍できる高い能力を身につけた科学者、研究者、教育者を目指している人</p>
求める能力	<p>①【知識・技能】</p> <p>○環境、社会や生態系に配慮しながら技術開発を進める専門的知識・技能を有し、それを洗練させる上で重要な幅広い知識も習得している。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p> <p>○環境・生命・医療などの分野における様々な問題の本質を見抜く思考・判断力を有し、さらに研究活動を通じて得られた成果を、論文・学会などで適切に発表する能力を身につけている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p> <p>○環境・生命・医療などの分野における諸問題に対して、国内外の研究者との積極的な議論を通して、課題解決を図る姿勢を有している。</p>

(博士後期課程)  
**国際環境工学研究科 環境システム専攻 環境生態システムコース**  
**入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)**

国際環境工学研究科環境システム専攻環境生態システムコース  
 (博士後期課程)は、次のような人を求めます。

求める学生像	<p>○地域やアジア諸国をはじめとする発展途上国における環境社会システム構築のために活躍できる研究者および教育者を狙っている人</p> <p>○持続可能な社会構築のためより高度な専門的知識の習得を狙っている人</p>
求める能力	<p>①【知識・技能】</p> <p>○環境調査、環境計画、生態系管理の基礎となる自然科学および数理分野の専門的学力を有し、環境社会や自然共生社会の発展をリードできる創造的・実践的知識の素養を持っている。</p> <p>○社会・環境フィールド調査、環境シミュレーション、環境マネジメントに関わる専門的技能・手法を使って、自立して問題を解決する能力の素養を持っている。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p> <p>○現実の環境問題に柔軟に対応し、国際環境社会の中で広い視野をもって高度な学術研究の立場から問題に対処できる思考力と判断力の素養を持っている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p> <p>○環境問題に関わる資源、エネルギー、自然生態系、経済、経営などの分野にも広い関心を持ち、高度な見地から先端的研究を実践する素養を持っている。</p> <p>○学会や企業、行政など関係する機関と協力して先進的、国際的な環境問題の解決に自律的に取り組む素養を持っている。</p>

(博士後期課程)  
 国際環境工学研究科 環境工学専攻 機械システムコース  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際環境工学研究科環境工学専攻機械システムコース  
 (博士後期課程)は、次のような人を求めます。

求める学生像	<p>○環境負荷の低減と経済発展の両立を“持続可能な開発”と捉えるとともに、高度な機械システム技術を活用しながら、国際的・学際的に活躍できる研究者および教育者を目指している人</p> <p>○機械工学に関する高度な専門性を活用する努力をいとわない人</p> <p>○創造力と自主性を備え、先端研究分野に挑戦する意欲を持っている人</p>	
求める能力	①【知識・技能】	<p>○機械工学分野の専門的な知識および技術を修得しており、より高度な専門性を身につけるための学力と適性を有している。</p> <p>○機械研究者・教育者に必要な基本的な教養と倫理観を身につけている。</p> <p>○日本語と英語を基礎としたコミュニケーションに必要な能力を持っている。</p>
	②【思考力・判断力・表現力等の能力】	<p>○機械工学の課題を高度な見地から論理的に思考、判断して解決するための能力を持ち、自分の考えや課題の検討結果などを他者に的確に伝えることができる。</p>
	③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】	<p>○機械工学に関する課題に対し、高度な見地から主体性を持って多様な人々と協働して取り組むことができる。</p>

(博士後期課程)  
 国際環境工学研究科 環境工学専攻 建築デザインコース  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際環境工学研究科環境工学専攻建築デザインコース  
 (博士後期課程)は、次のような人を求めます。

求める学生像	<p>○未来へ繋がる建築を実現できる高度な専門知識と国際的な場で活躍できる高い能力の習得を目指している人</p> <p>○技術の分かるデザイナー、デザインの分かる高度専門職業人および特に研究者を目指している人</p>
求める能力	<p>①【知識・技能】</p> <p>○建築学を過去から未来へ繋がる豊かな人間環境と空間形成として理解し、総合的な視点から建築学の本質を理解し、その高度専門知識を持っている。</p> <p>○建築を安全にする能力、快適な空間を提供する能力、芸術性を表現する能力、クライアントに自分の提案を表現する能力等、高度建築技術者に必要な種々の能力を持っている。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p> <p>○建築学における社会的事象に対して国際的視点から課題を抽出して、その解決のための自らの思考・判断のプロセスを説明し、それを学会、国際会議、修士論文発表を通して研究発表できる能力を持っている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p> <p>○地域や組織の中で他者と協力して計画的にプロジェクトをまとめ、修士論文、作品などを完成させる能力を有すると共に、環境との調和を考慮して、技術者の倫理観に基づく問題解決の意欲、態度を持っている。</p>



(博士後期課程)  
 国際環境工学研究科 情報工学専攻 計算機科学コース  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際環境工学研究科情報工学専攻計算機科学コース  
 (博士後期課程)は、次のような人を求めます。

求める学生像		<p>○計算機科学、特に、人工知能、映像・画像処理、ネットワーク、情報セキュリティ、モデリングに関する高度な専門知識と技能の活用を目指している人</p> <p>○国際的な場で活躍できる高い能力を身につけた指導的な研究者および教育者を目指している人</p>
求める能力	①【知識・技能】	<p>○情報系工学に関する総合的な専門知識を有し、計算機科学、特に、情報通信、情報処理、情報セキュリティ、ソフトウェアに関する専門知識を有している。</p> <p>○情報化社会の要請に応じ、計算機科学の応用分野であるネットワーク、映像・画像処理の主要なシステムを設計し、実装する技能を持っている。</p>
	②【思考力・判断力・表現力等の能力】	<p>○計算機科学分野の課題について、解決法を企画・立案し、実践の結果を評価して結論を導き出し、これらの過程を学術論文としてまとめて発表する能力を持っている。</p>
	③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】	<p>○計算機科学分野において、地域社会や組織の中で他者と効果的なコミュニケーションをとり、社会的責任感と倫理観に基づき、自律的に問題解決に取り組む行動力を持っている。</p>

(博士後期課程)  
 国際環境工学研究科 情報工学専攻 融合システムコース  
 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

国際環境工学研究科情報工学専攻融合システムコース  
 (博士後期課程)は、次のような人を求めます。

<p>求める学生像</p>	<p>○電子・集積回路、計測制御、ソフトウェア、また、これらの融合系であるロボット、生体情報システムに関する高度な専門知識と技能の活用を目指している人          ○国際的な場で活躍できる高い能力を身につけた指導的な研究者および教育者を目指している人</p>	
<p>求める能力</p>	<p>①【知識・技能】</p>	<p>○情報系工学に関する総合的な専門知識を有し、電子・集積回路、計測制御、ソフトウェア、また、これらを融合したシステムに関する専門知識を有している。          ○情報化社会の要請に応じ、電子・情報・計測制御の融合分野であるロボット、生体情報システムの主要なシステムを設計し、実装する技能を持っている。</p>
	<p>②【思考力・判断力・表現力等の能力】</p>	<p>○電子・情報・計測制御工学の融合分野の課題について、解決法を企画・立案し、実践の結果を評価して結論を導き出し、これらの過程を学術論文としてまとめて発表する能力を持っている。</p>
	<p>③【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】</p>	<p>○電子・情報・計測制御工学の融合分野において、地域社会や組織の中で他者と効果的なコミュニケーションをとり、社会的責任感と倫理観に基づき、自律的に問題解決に取り組む行動力を持っている。</p>